



## 2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年2月7日

上場会社名 株式会社ファミリー 上場取引所 東  
 コード番号 8298 URL <http://www.cardealerfamily.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 湯浅 茂弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 清水 貴志 TEL 043-284-1111  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の業績 (2018年4月1日～2018年12月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	10,611	5.0	605	22.8	603	21.9	401	21.0
2018年3月期第3四半期	10,104	△0.8	493	11.5	495	12.5	331	46.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	71.58	—
2018年3月期第3四半期	59.14	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	12,404	6,453	52.0	1,151.54
2018年3月期	12,440	6,118	49.2	1,091.79

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 6,453百万円 2018年3月期 6,118百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	1.0	770	2.8	760	0.8	530	2.1	94.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	6,529,114株	2018年3月期	6,529,114株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	924,897株	2018年3月期	924,877株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	5,604,231株	2018年3月期3Q	5,604,247株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(追加情報) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果もあり、個人消費や設備投資が上向き、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、米中間の覇権争いによる混乱をはじめとする海外の政治経済の不確実性や地政学的リスクの継続等の影響が懸念されるなど、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

国内の第3四半期累計期間の新車販売台数は、前年同期比2.1%増の3,731千台となりました。普通・小型自動車については、前年並みの0.4増%にとどまりましたが、軽自動車が地方部を中心とした根強い需要に支えられ、また各社の新モデル投入もあって前年同期比5.0%増となったことが要因です。

外国メーカーの第3四半期累計期間の新車販売台数は、クリーンディーゼル(DE)車やSUV、新型車が好調であったことから、前年同期比2.4%増の230千台と比較的順調に推移いたしました。

このような状況下、当社では欧米10ブランドを取り扱うことができるメリットを最大限発揮し、お客様に最適なお車を提供できるように努めるとともに、不動産事業、発電事業による多角化経営により安定的な収益確保に取り組んでまいりました。

当第3四半期累計期間の業績は、売上高106億11百万円(前年同期比5.0%増)、営業利益6億5百万円(前年同期比22.8%増)、経常利益6億3百万円(前年同期比21.9%増)、四半期純利益は4億1百万円(前年同期比21.0%増)となりました。

事業のセグメント別の状況は下記のとおりです。

#### (車両販売関連事業)

車両販売関連事業におきましては、既納客の代替え促進を強化、ショッピングモール、アウトレット等での出張展示販売会を増やすなど積極的な販売に注力した結果、販売台数は前年より4.0%増加しました。

その結果、売上高は、103億41百万円(前年同期比4.2%増)、セグメント利益は4億29百万円(前年同期比13.1%増)となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業におきましては、本社階上、西船橋店階上、市川店、成田赤坂の賃貸マンションにおいて、入居率の維持・向上に努めた結果、安定的な賃貸収入が計上できました。さらに2018年4月に京成成田駅前にオープンいたしましたビジネスホテルからの賃貸収入も順調に推移した結果、売上高は2億1百万円(前年同期比77.7%増)、セグメント利益は1億37百万円(前年同期比79.2%増)となりました。

#### (発電事業)

発電事業におきましては、成田太陽光発電所が順調に稼働したものの天候不順の影響もあり、売上高は67百万円(前年同期比1.1%減)、セグメント利益は39百万円(前年同期比5.4%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ36百万円減少し124億4百万円となりました。これは、商品が5億37百万円増加した一方で、現金及び預金が3億93百万円、売掛金が1億6百万円、賃貸不動産が45百万円減少したことが主な要因であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ3億71百万円減少し59億51百万円となりました。これは買掛金が1億76百万円、未払法人税等が1億28百万円、借入金が90百万円減少したことが主な要因であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ3億34百万円増加し64億53百万円となりました。これは、四半期純利益を計上したことが主な要因であります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績予想につきましては、2018年5月10日付けにて発表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、業績見通しにつきましては、様々な予想値と異なる場合があります。今後重要な変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	917,730	524,468
売掛金	489,325	382,910
商品	2,358,006	2,895,930
部品及び用品	108,119	132,314
販売用不動産	13,066	13,066
その他	270,037	252,222
流動資産合計	4,156,285	4,200,913
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	1,985,210	2,024,102
機械装置及び運搬具 (純額)	298,329	273,804
土地	3,102,949	3,102,949
賃貸不動産 (純額)	2,450,203	2,404,486
建設仮勘定	9,031	9,031
その他 (純額)	109,150	122,009
有形固定資産合計	7,954,873	7,936,383
無形固定資産	19,553	18,000
投資その他の資産		
投資有価証券	88,180	65,253
長期貸付金	31,868	27,982
差入保証金	83,482	83,280
その他	106,646	72,821
投資その他の資産合計	310,178	249,337
固定資産合計	8,284,605	8,203,721
資産合計	12,440,891	12,404,634

(単位: 千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	591,142	414,155
短期借入金	2,591,034	2,477,428
未払法人税等	214,099	85,256
賞与引当金	12,133	5,686
その他	622,115	662,303
流動負債合計	4,030,524	3,644,829
固定負債		
長期借入金	2,030,563	2,053,577
役員退職慰労引当金	43,454	14,132
資産除去債務	8,499	8,580
繰延税金負債	16,226	16,544
その他	192,945	213,510
固定負債合計	2,291,690	2,306,346
負債合計	6,322,215	5,951,176
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,387,297	1,387,297
資本剰余金	815,014	815,014
利益剰余金	4,096,795	4,447,530
自己株式	△200,850	△200,860
株主資本合計	6,098,256	6,448,982
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,419	4,475
評価・換算差額等合計	20,419	4,475
純資産合計	6,118,675	6,453,458
負債純資産合計	12,440,891	12,404,634

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	10,104,801	10,611,400
売上原価	8,504,674	8,874,764
売上総利益	1,600,127	1,736,635
販売費及び一般管理費	1,106,694	1,130,703
営業利益	493,433	605,932
営業外収益		
受取利息	631	549
受取配当金	1,699	2,504
受取保険金	6,230	1,998
その他	4,287	2,854
営業外収益合計	12,849	7,907
営業外費用		
支払利息	10,917	9,965
営業外費用合計	10,917	9,965
経常利益	495,365	603,874
特別損失		
固定資産除却損	11,026	8,417
保険解約損	-	12,245
特別損失合計	11,026	20,662
税引前四半期純利益	484,338	583,212
法人税、住民税及び事業税	94,577	174,737
法人税等調整額	58,310	7,301
法人税等合計	152,887	182,038
四半期純利益	331,451	401,173

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。